



クラブ
主題

～ 伝えよう感謝 喜び そして 悲しみも ～

会長 五十嵐 由紀

会長/五十嵐由紀
副会長/八木悠祐・左近宏崇
書記/田中雅博・金原弘明
会計/山口雅也・藤野 篤

- 国際主題: I P Jacob Kristensen (デンマーク) "VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP" 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
- アジア太平洋主題: A P David Lua (シンガポール) "Make A Difference" 「変化をもたらそう」
- 西日本区主題: R D 古田 裕和 (京都トウビー) 「Let's do it now」～2022に向け誇りを持ってAll is well～
- 京都部主題: D G 中村 隆司 (京都ウエル) 「人生は一度きり」～出会いから全てが始まる～
- メネット主題: RSD 吉本 典子 (熊本ジェーンズ) 勇気を持ってやさしさを！ 小さな事でも世界は変えられます。



楽しくなければワイズじゃない！

京都部部長 中村 隆司 (京都ウエル)

キャピタルクラブの皆様こんにちは！ この度は幡南さんを京都部の主査にご輩出頂き有難う御座います。

私の尊敬するキャピタルクラブから、日々主力となり活躍されている幡南ワイズにどうしてもお力添え頂きたいと言う思いからお願いさせて頂いた所、快くご了承頂き感謝申し上げます。

さて、このブリテンが発行されるころ世界のコロナ情勢はどのようになっているのでしょうか？ このようなコロナ禍のなか部長をさせて頂く事に運命を感じ、「あなたならこの惨禍の状況もきっと克服出来るから頑張らなさい」と神様が試練を与えて下さったと思ひ、ポジティブに一年間務めさせて頂こうと思っております。

主題は「人生は一度きり」～出会いから全てが始まる～、とさせて頂きました。

活動方針ですが、皆様、「ワイズの醍醐味は出会いから」とか、「ワイズの醍醐味は交流」と言うセリフを何度も耳にされていると思いますが、まさしく出会いから全てが始まり、無数の一期一会がワイズ旅の始まりとなるのではないのでしょうか。クラブの垣根を越えて、部、区、世界のワイズメンと出会い、交流をし、共に成長出来る場所、出会えた仲間が最高と思える場所がワイズメンズクラブであると思ひます。これは私自身が入会以来ずっとこのように感じ、15年間思ってきたそのままの気持ちです。そして何よりも楽しむ事が肝心です、人生は一度しかありません、ワイズを存分に楽しみましょう、「楽しくなければワイズじゃない」ですよ！ 私も沢山の方

と出会い、おおいに楽しんでおります！

そして活動計画ですが、出会い、交流、楽しむの観点から、EMC、国際・交流に重点を置く事が必要不可欠だと考えますが、現状の社会情勢からはなかなか難しいかもしれません。しかし良い方策は必ずあるはずです。それを探しだし、ひとつずつ実践していかねばいけません。そして以前から危惧されている地球温暖化や海洋汚染等の環境問題も、もう待たないの所まで来ております。美しい地球を後世に残す為にSDGsを絡ませて積極的に取り組んで行きたいと思ひます。この二点を柱とし、地域奉仕・環境、EMC、国際・交流の各事業に重点を置き、それらをアピールする為の広報事業の必要性も含め、計画を進めて行きたいと思ひます。

またYサに関しましては、従来通りYMCAの事業へのサポートは必要不可欠であります。コロナ禍の影響でいろいろと制限が出てきますが、各クラブの皆様には引き続きご協力をお願いさせて頂きたいと思ひます。そしてメネット事業に関しましては、部としては事業は行わず、各クラブに委ねさせて頂く方向で考えておりますが、メネットのワイズへのご理解ご協力もやはりワイズ発展の為には必要不可欠であり、交流の必要性も含め大切に考えて行きたいと思ひます。

その事を常に意識し、一年間取り組んで行きたいと思ひますので五十嵐会長並びにキャピタルクラブの皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今月の聖句



「狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道も広々として、そこから入る者が多い。しかし、命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見いだす者は少ない。」

新約聖書 ルカによる福音書 7章13～14節

解説 若い頃にアンドレ・ジッドの「狭き門」という小説を読んだ方もおられるかもしれない。ご存知のように「狭き門」というタイトルはこの箇所から取られている。小説「狭き門」は若き日の恋愛小説として覚えておられるかもしれないが、私たちは生きていく中で様々な判断(門)を迫られる。その時に私たちは何を判断基準にしているのだろうか。イエスは、人にとって本当に大切なものを見つけたことの難しさだけを語られたのではない。道はそこにあることはわかっていてもその道を選ぶことができない人間の弱さをも知っておられるのである。

西日本区
強調月間

8月 Youth Activities

若者が大きく成長する夏。ユースの活動をバックアップして忘れられない夏を作ろう。 益国隆人 Yサ・ユース事業主任 (広島クラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMCやクラブの活性化に繋げましょう。 大槻信二 広報・情報委員長 (京都センチュリークラブ)



強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

キックオフ例会

次期会長 亀井久照

鐘が鳴らされ、第38代、五十嵐由紀会長期がスタートしました。

会長挨拶はとてもスムーズで、初めての会長挨拶とは思えないほど堂々とされていた事が印象深かったです。と同時に、1年後カチカチに緊張した自分がそこに立つ姿が頭に浮かび、急に緊張感が湧いてきました。

九州では大きな水害が発生し、これまでなら直ぐにYMCA ボランティア派遣等を行いましたが、コロナ禍の現状では難しくなっているようです。ボランティア参加者が少なく復旧にとても時間がかかるという報道を聞き、YMCA とワイズメンズクラブの活動の大切さを感じました。今期以降、どのような事が出来るのか手探りでクラブ運営になりそうですが、会長主題に倣い、全ての事をメンバーとメネットで共有し、メンバーシップを維持していく事に協力したいと思います。五十嵐会長の真っ白なキャンパスに、感謝、喜び、そして悲しみを皆で描いて歴史を刻んでいきましょう。五十嵐会長 穏やかな1年ではなさそうですが、舵取りを宜しくお願い致します。



部長公式訪問

副会長 左近宏崇

五十嵐会長期2回目の例会、今回も流れるようなカッコイイ会長挨拶でした。

続いてJWF 管理委員の仁科さんより、大きな事業の際は西日本区ワイズ基金について相談して下さいとのご案内がありました。

7月第二例会は、例年であれば京都部部長の公式訪問ですが、本年はコロナ禍の蔓延により京都部方針のスピーチをビデオレター形式にてご用意頂きました。

毎年新しい期が始まって早々に部長をはじめ役員の方々から、今期の目標や取組についてお話を伺えることは、部の活動をより近く感じられる一助になるのではないかと思います。

そして今回は、わがキャピタルクラブの幡南進 YMCA サービス・ユース主査に、ビデオとは別枠にて、「まず参加、そして支援が喜びと感じられる一年としましょう」「遅刻しても大丈夫、10分だけでもOK」などなど、ご自身が感銘を受けたエピソードをも交え熱いスピーチを頂きました。

スピーチを頂きYサ主査を盛り上げていく機運がより一層高まったのではないかと思います。難しい世情ではありますが、Yサ主査を受けて良かったなと思ってもらえるよう全員で幡南主査を盛り上げましょう!!!

リトリートセンター夏季準備ワークに参加して

京都部 YMCA サービス・ユース事業主査 幡南進

6月28日(日)京都 YMCA リトリートセンターキャンプ場の整備作業が行われました。

今期として初めての事業となりましたが、コロナ感染拡大防止の観点から、ワイズメン皆様の協力を募るという形ではなく、ワイズメンの中の専門業者に直接専門的な作業を依頼することで行われました。グローバルキャビンの清掃・テント広場排水整備・川底の浚渫・テラスの床版補強・水回りの清掃、等々です。悪天候が予想されましたが、なんとか雨も降らず予定していた作業は全て完了しました。

開始直前、京都部部長中村様より今期初事業の開始挨拶を頂き、私としてもYサ主査がスタートしたことを実感できる事業で有りました。今期は新型コロナ感染を懸念して例年通りの事業開催が難しい状況にもなっています。しかしその中でも皆で知恵を出し合い一つずつ着実に結果を出す。この様なスタートの日でした。



参加頂きました皆様、ありがとうございました。また、今期のスタートです。YMCA サービス・ユース事業を一年間よろしくお願致します。

参加者：五十嵐会長、西川直前会長、幡南 Y サ主査

サバエ教育キャンプ場、夏季ワークに参加して

交流委員 山田隆之

7月5日、12日の両日サバエのワークに参加しました。例年にもましてキャピタルクラブから多くのメンバーが参加し、汗を流して頂いた事を誇らしく思います。

サバエ教育キャンプ場も来年の事業を以って閉場となるようで、長い間ワイズメンやリーダーが子供達の為に整備・活用し、楽しい思い出が多く詰まった場所が無くなるのがとても残念です。今後はこのキャンプ場に向けたエネルギーをリトリートセンターに結集し、子供たちから愛されるキャンプ場になるように努力していきたいものです。



パープル大賞を頂き

幡南進



2019年～2020年この記憶に残る一年間を西川会長のもと、ドライバー委員長として活動いたしました。そして最後にパープル大賞を頂くという本当に忘れられない一年間でした。もちろん私の方だけではなく、委員の八木悠祐さん 田中雅博さん担当三役左近宏崇さんにご協力を頂き、またキャピタルメンバーの皆様にお支え頂いた結果の賜物で有る事は間違いありません。ご支持いただきました皆様ありがとうございました。

引継ぎ例会で、一年間の様子が映像で流れていました。その中で元気な岡本さんのお姿を拝見し感無量の中でのパープル大賞の発表でしたので、本来なら飛び上がって喜ぶところを大変失礼しました。もちろん多くの例会が中止になったことも残念ですが、やはり岡本さんご講演が後少しの所で中止となった件。6月にも再度機会が有りましたがお話を頂くことができませんでした。

本当に嬉しい大賞を頂いた事と、新型コロナ感染による恨めしい事が心に残る一年間でした。皆様にして岡本さんにお礼申し上げます。ありがとうございました。

大人とは？

真の大人とは？

石倉 尚

大人とは？ ムツカシイテーマだなあ……。

日々様々な状況に遭遇し、うまくいったり失敗したり経験を積み重ねながら、段々と視野が広がり見えなかったものが見えてくる。年をとるとそうなっていくのだろう。

学生時代、喫茶店のバイト先のお客さんは仕事をサボりに来る大人が多くいた。中には一日中マンガを読んでいる人もいた。

36歳で入会したキャピタルで見た大人はそれとは全く違い、時間を大切に、余裕を持つことのできる大人であった。それぞれが役割を担い、皆がお互いに協力し合う。我々は、やらされているのではなく、自らの意思を持って活動しているのだ。

我々のモットー「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」を内に秘め、委員会で活発に事業を行い、委員長になれば責任をもって決断する。いろいろな立場に立ちその経験を活かし、一つひとつ自分の事と思えるようになることで段々と真の大人に近づいていくのではないだろうか。

大人とは？

大山 孜郎

私は、1983年にチャーターメンバーとしてキャピタルクラブに入会しました。

入会した時は40歳でしたが、時間が瞬く間に過ぎていき、現在77歳ですので、人生の約半分をワイズメンとし

て過ごしていることに成ります。

私のスポンサーだった岡本尚男さんが先日亡くなりましたので、同期入会のメンバーは内廣さんと石村さんの2人だけになりました。寂しいといえども寂しいですが、その代わりに実に多くのワイズメンと同じクラブライフを楽しむことが出来ました。これは、私の人生にとって大きな宝と言えます。

私がワイズに入会した理由は、ワイズメンズクラブの定款の目的に「イエス・キリストが示された愛と奉仕の実践を目指し……、誠心誠意 YMCA と協働し……、よりよい世界の実現のために努力する。」と書かれていることに感銘したからです。長い人生で、医師会とか他の奉仕クラブに関わってきましたが、大人とは？を考える時に、常にこのことを人生の目標の中心において歩いて行こうと思っています。

ヨットキャンプ

志田 育夫

7月12日(日)にサバエワークに参加しました。キャピンの掃除、整理、テント立てなど、楽しく働かせていただきました。

いつもサバエに行くと思うことがあります。琵琶湖湖畔のキャンプ場で湖が近いので、ヨットがあればと考えます。

プログラムにヨットがあれば、もう少し活動の幅が出るかもしれません。来年でキャンプ場を返還されるということで、残念です。

パープル賞を受賞して

伊吹 純也



広報ブリテン委員長をお任せ頂いた時、ブリテンの存在も良く分かっていなかったことから、私に何ができるのか不安に感じていたことを思い出します。何もできない私が何とかブリテン委員長を遂行出来たことは委員会メンバーの皆様のご支援があつてのことであり本当に感謝しています。一年間ありがとうございました。

倉見 直樹



この度はパープル賞を頂き感謝いたします。前委員長が退会されバトンを受け継ぐ形でYサ委員長をさせて頂きました。

下半期は事業がどんどん中止になり残念でした。今期は元通りになることを切に願っております。

亀井 久照



西川会長期で2度目のファンド委員長を務めさせていただきました。思い返せば10年の在籍期間中に、CS、Yサ、ブリテン、ファンド2回、委員長をさせていただきました。色々忙しく思う事もありますが、委員会の括りを越えてメンバーの皆さんに協力を頂くと、とてもうれしく感じました。今期の五十嵐会長期も委員会活動を通じてキャピタルクラブを盛り上げていきたいと思ひます。

黒木 宏知



頂けると思っていなかったので正直に嬉しかったです。

ただ何もわからず行っただけのアジア大会、やる気満々でしたが中止になったDBC東京訪問など残念なこともありましたが、皆様にご尽力いただきまして本当に1年間ありがとうございました。



森 繁 樹

6月引継例会で、4回目のパープル賞を頂くことができました。

今回は、新型コロナウイルスの影響で、メタセコイヤ・フェスティバルが中止となりましたが、その代わり、きっちり献金を実行することができました。そのお陰で、CS 献金優秀クラブ賞、FF 献金優秀クラブ賞、TOF 献金優秀クラブ賞、RBM 献金優秀クラブ賞、地域奉仕・環境事業特別賞、地域奉仕・環境事業関係の全ての賞を受賞することができました。

集まった献金が、それぞれの目的に役立つことを祈願しております。



山 口 雅 也

久しぶりの委員長でいろいろ取り組みましたが、メンバーの皆様にご協力いただき、楽しく事業が進められました。増強の結果が出せなかったのが心残りです。

西日本区の特別賞はCS委員会共に、大変うれしかったです。

第1回 役員会議事録

2020年7月28日(火) 19:00~20:30
ウェスティン都ホテル 平安の間 並びに WEB会議

〈会長主題〉『伝えよう感謝 喜び そして 悲しみも』

〈西日本区・京都部報告〉 新型コロナ対策特別委員会「アンケートのお願い」/「地域奉仕環境事業アンケート」「事業参加要請依頼のお願い」

〈YMCA 報告〉 大文字送り火鑑賞会(中止)/リトセン夏の準備ワーク(カレー提供中止)

〈三役会報告〉 「岡本尚男さんを偲ぶ会(仮称)」〈開催目的を確認〉/内廣さん広義会員へ変更/次次期会長選考会/新型コロナウイルス対応について(事業開催ガイドライン、リモート参加対応など)

〈事業委員会報告〉

・YMCA サービス・ユース事業委員会 リトセン夏の準備ワーク、サバエワーク報告/わんぱくチャレンジクラブに参加協力する/リトセン夏の準備ワークはカレー提供中止/大文字送り火鑑賞会は中止/リトセンチャリティゴルフは2021年3月20日に開催予定/チャリティランは来年5月にCS活動と一緒にYYFフォーラムを絡めて実施予定

・地域奉仕・環境事業委員会 ふれあい広場の開催内容を確認中/メタセコイヤフェスティバルは11月開催で準備を進める/新しい支援先は決定に向けてスケジュールを検討する/京都部よりのアンケートについて検討

・ドライバー事業委員会 納涼懇親会でビンゴ大会実施(ファン協賛)/岡本尚男さん追悼例会は岡本さんにも出席いただき、動画や写真を披露する/9月第二例会はテーブルマナー講座/10月第二例会は未来創造委員会にお願いする

・交流事業委員会 部会や他クラブ例会はクラブ内広報に留める/東京クラブの周年例会開催は未定につき他の交流方法も検討する/台北クラブとの交流継続方法を検討する/YEEP・STEP 事業の案内

・ファンド事業委員会 6月ファンド実績報告/7月ファンドの報告/8月ファンドの報告/新しいファンド事業の説明

・広報・ブリテン事業委員会 8月号、9月号の骨子報告/今期企画の「コロナ後の決意を一文で」の説明/HPリニューアルはチームを作って対応する

・EMC 事業委員会 EMC アワー例会をメンバー増強最重要例会とする/その他に6回の例会をメンバー増強強化例会とする/各委員会より1名のEMC担当者を選出し、各1名の新規入会を達成する

〈審議事項〉 内廣さん広義会員へ変更の件(承認)/「岡本尚男氏を偲ぶ会(仮称)」開催の件(目的に沿って開催することを承認)/納涼例会を中止し、納涼懇親会を開催する件(事前メールにて承認)/納涼懇親会の会費(6,000円)を当日集金し、8月の会費を13,000円に変更する件(承認)

〈その他〉

第2回三役会 8月19日(水)

第2回役員会 8月25日(火) ウェスティン都ホテル京都

YMCA NEWS

京都 YMCA 国際福祉専門学校 介護福祉学科 オープンキャンパスのお知らせ

日時 8月22日(土)午前10時~12時
おいしい! やさしい! みんなでおやつづくり
9月26日(土)午前10時~12時
癒しの技術 ハンドケア

場所 京都 YMCA

申込 参加ご希望の方は、お電話にてお申し込みください。Tel: 075-255-3287

YMCA 三条保育園入園希望者説明会のお知らせ

日時 9月26日(土)午前10時~11時30分
10月31日(土)午前10時~11時30分
11月21日(土)午前10時~11時30分

場所 京都 YMCA

申込 参加ご希望の方は、お電話もしくはメールにてお申し込みください。

Tel: 075-254-8131

E-mail: hoikuen@kyotoymca.org

HAPPY BIRTHDAY

メン 志田 育夫 8月30日
メネット 加藤 圭子 8月15日
コメット 椿森奈津美 8月4日

7月報告



例会出席

在籍者数 30名
第一例会 27名
第二例会 20名
メイクアップ 2名
出席率 96.7%



BFポイント

切手 0円
切手累計 0円
現金累計 0円
E F 0円
J W F 0円
EF・JWF累計 0円



ニコニコ

第一例会 17,000円
第二例会 16,000円
累計 33,000円



ファンド

CS委員会ファンド 1,500円
ベイベイファンド 847円
引継例会後会 3,700円
累計 6,047円



献血

献血成分 0cc
献血成分計 0cc



135周年募金

第一例会 2,520円
第二例会 1,490円
今期計 4,010円
累計 258,280円

ポジティブネット募金

第一例会 2,950円
第二例会 1,723円
累計 4,673円

YMCA活動継続寄付金

第一例会 2,444円
第二例会 3,201円
累計 5,645円

出席第一...時間厳守...親睦...奉仕...使用済切手収集

編集後記

7月は1ヶ月を通して雨天が続きジメジメとした日が多かったですが、キャピタルワイズメンズクラブでは、五十嵐会長の期がはじまり、新たな意気込みと共に熱気あふれる例会が開催されました。最近では、また新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にありますが、五十嵐会長期をしっかり盛り上げられるよう、広報・ブリテン委員長として精一杯頑張ってまいりますので、一年間どうぞよろしくお願い致します!

広報・ブリテン委員長 横田 岳士